

2022年1月28日

近鉄不動産株式会社

あべのハルカス美術館 展覧会 「榎岡かずお大美術展」、 「アリスーへんてこりん、へんてこりんな世界ー」開催決定！

日本一高いビル「あべのハルカス」16階の「あべのハルカス美術館」では、日本美術や西洋美術、現代アートなど多彩な展覧会を開催しています。

2022年度前半は4月より「庵野秀明展」、7月より「出版120周年 ピーターラビット™展」の開催を予定しております。（既報のとおり。詳細は別紙参照）上記2本の展覧会に続き、新たに2022年度後半に開催する展覧会が決定しましたのでお知らせします。

今後もより魅力的な都市型美術館として多くのお客様にお越しいただけるよう運営してまいります。

「榎岡かずお大美術展」

会 期：2022年9月17日（土）～11月20日（日）

共 催：読売テレビ、読売新聞社

開催趣旨：傑出した漫画作品を多く世に送り出した榎岡かずお。その作品には漫画という既存の分野だけでは語りきることができない先見的な世界観、幻視的なビジョンが至るところに発揮されています。本展は27年ぶりとなる新作を公開するとともに、「榎岡かずおの世界」を気鋭のアーティストらによるインスタレーションで読み解こうとする今までにない展覧会です。



①《ZOKU-SHINGO 小さなロボット シンゴ美術館》(部分)榎岡かずお
2021年 ©榎岡かずお

「アリスーへんてこりん、へんてこりんな世界ー」

会 期：2022年12月10日（土）～2023年3月5日（日）
共 催：ヴィクトリア・アンド・アルバート博物館、朝日新聞社、関西テレビ放送
開 催 趣 旨：ルイス・キャロルの『不思議の国のアリス』は、1865年に初版本が発行されて以来、今もなお世界中の人々を魅了し続けています。本展は、英国ヴィクトリア・アンド・アルバート博物館(V&A)発の国際巡回展です。V&Aが所蔵するジョン・テニエルの貴重な原画をはじめ、物語をモチーフにした映画やデザイン、舞台やファッションなど、約300点の作品をとおして、150年以上の長きにわたり愛され続ける『不思議の国のアリス』の魅力を紐解きます。



② 狂った帽子屋のお茶会でのアリス、『不思議の国のアリス』より、
ジョン・テニエル、1865年、V&A内ナショナル・アート図書館蔵
© Victoria and Albert Museum, London



③ アリス・リドウル、チャールズ・ラトウィッジ・ドジソン撮影、
1858年 ©National Portrait Gallery, London

～ あべのハルクス美術館 2022年4月～2023年3月 展覧会ラインアップ ～

	2022年 4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	2023年 1月	2月	3月
展覧会名	庵野秀明展			出版120周年 ピーターラビット"展		篠岡かずお大美術展			アリス ーへんてこりん、へんてこりんな世界ー			
会期	2022年4月16日(土) ～ 6月19日(日)			7月2日(土) ～ 9月4日(日)		9月17日(土) ～ 11月20日(日)			12月10日(土) ～ 2023年3月5日(日)			

【詳細】

I. 庵野秀明展

会 期：2022年4月16日(土)～6月19日(日)

共 催：読売テレビ、朝日新聞社

開 催 趣 旨：総監督を務めた最新作「シン・エヴァンゲリオン劇場版」が、興行収入100億円を突破し、今なお記録を伸ばし続けている庵野秀明。本展は、アニメーター時代に参加した過去作品や、監督、プロデューサーとして活躍する最新の仕事までを網羅し、創作活動の秘密に迫ります。自身の原点となった「アニメ」「特撮」作品の貴重な原画やミニチュアなどをはじめ、アマチュア時代から現在までの直筆の膨大なメモやイラスト、独自の映像作りに欠かせない脚本、設定、イメージスケッチ、画コンテ、レイアウト、原画からミニチュアセットに至るまで多彩な制作資料を余すところなく展示する世界初の展覧会です。



『新世紀エヴァンゲリオン』1995年放送
© カラー/Project Eva.



※写真は東京会場の様子です。
大阪会場の展示作品とは一致しない場合があります。
提供 庵野秀明展実行委員会

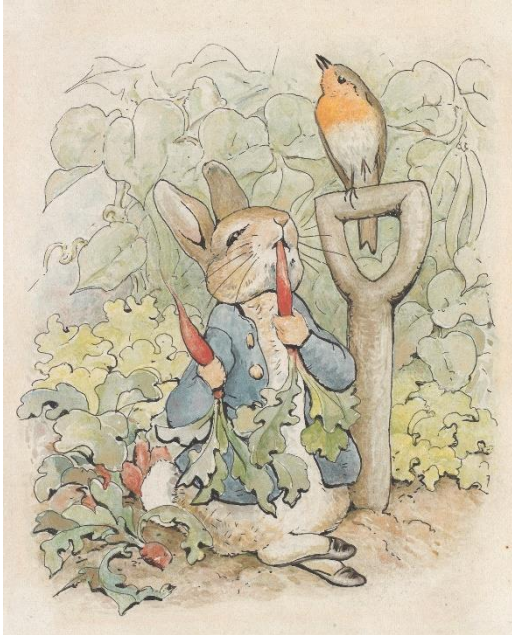
II. 出版120周年 ピーターラビット™展

会 期：2022年7月2日（土）～9月4日（日）

共 催：朝日新聞社、関西テレビ放送、東映

開 催 趣 旨：今なお世界中で愛され続けるいたずらなウサギ、ピーターラビット™。

作者のビアト릭ス・ポター™によって紡ぎ出され、ロンドンのフレデリック・ウォーン社から出版された物語は、2022年に出版120周年を迎えます。本展は、ピーターラビット誕生前夜から今日に至るまでの歩みを作品や資料合わせて約170点から振り返るものです。物語の原点である直筆絵手紙と、『ピーターラビットのおはなし』の彩色画全点が一堂に展示されるのは日本初の機会となります。



《『ピーターラビットのおはなし』挿絵原画》
1902年 ウォーン・アーカイブ/フレデリック・ウォーン社
© Frederick Warne & Co. Ltd, 2017



《『ピーターラビットのおはなし』挿絵原画》
1902年 ウォーン・アーカイブ/フレデリック・ウォーン社
© Frederick Warne & Co. Ltd, 2017

In association with Frederick Warne & Co:



PETER RABBIT™ & BEATRIX POTTER™ © Frederick Warne & Co., 2022.
Frederick Warne & Co. is the owner of all rights, copyrights and trademarks in
the Beatrix Potter character names and illustrations.
Licensed by Frederick Warne & Co. Ltd. All Rights Reserved.

【アクセス】

【開館時間】

火～金： 10:00 - 20:00
月土日祝： 10:00 - 18:00
*入館は閉館30分前まで

【休館日】

一部の月曜日、年末年始
展示替え期間(不定期)
*展覧会により休館日は異なります。

【所在地】

〒545-6016
大阪市阿倍野区阿倍野筋1-1-43 あべのハルカス16階

【最寄駅】

近鉄南大阪線「大阪阿部野橋」駅 直上
JR各線「天王寺」駅
地下鉄御堂筋線「天王寺」駅
地下鉄谷町線「天王寺」駅
阪堺上町線「天王寺駅前」駅 よりすぐ



以上